

お申し込み前の注意事項

お申し込み前に特にご注意いただきたい事項をご案内いたします。必ずご一読のうえ、お申し込みいただきますようお願い申し上げます。

<認証について>

- ・「さくらの専用サーバ PHY」のお申し込みでは、**お客様の会員 ID および、「さくらのクラウド」のアカウント** が必要です。
- ・会員 ID、「さくらのクラウド」アカウントをお持ちでない場合は、お申し込み時に作成をお願いいたします。（「さくらのクラウド」および、そのオプションをご利用にならなければ「さくらのクラウド」での課金はありません。）
- ・「さくらのクラウド」アカウントは、「さくらの専用サーバ」のログイン用アカウントとは異なりますので、ご注意ください。

<サービスコードについて>

- ・サービスコードとは、お申し込みになられた「さくらの専用サーバ PHY」に割り振られる **12桁の数字** です。
- ・ご利用中のサーバーについて作業のご依頼やお問合せがある場合は、**お客様の会員 ID および、サービスコード** をお知らせください。

<リージョン・ゾーンについて>

- ・ご利用中のサーバーのリージョンおよびゾーン変更を行うことはできません。

<専用グローバルネットワーク、アプライアンスについて>

- ・「さくらの専用サーバ PHY」の専用グローバルネットワークおよびファイアウォールサービス、ロードバランサーサービスは、「さくらの専用サーバ」では利用できません。
- ・1つのサーバーに対して、複数の専用グローバルネットワークをお申込みいただくことはできません。

<ローカル接続について>

- ・「さくらの専用サーバ PHY」から、リージョンやゾーンが異なる「さくらの専用サーバ」へは、ローカル接続ができません。
- ・「さくらの専用サーバ PHY」と「さくらの専用サーバ」「さくらのクラウド」「さくらの VPS」「ハウジング」をローカル接続するためには、別途「ハイブリッド接続サービス」「ブリッジ接続サービス」をご利用ください。
- ・「ハイブリッド接続サービス」「ブリッジ接続サービス」は、お客様の会員 ID および「さくらのクラウド」アカウントに紐づいた接続となります。

<回線冗長について>

- ・全サーバーモデルで、ネットワークスイッチは冗長構成となります。
- ・ネットワークスイッチの冗長を解除しますと、ご利用可能な帯域は半分となります。

<CPU について>

- ・ご利用中のサーバーの CPU を変更することはできません。

<ストレージについて>

- ・ NVMe を除くストレージ格納場所(Slot)番号が、最小および次位の番号に格納されたストレージを 標準ストレージ と呼びます。
標準ストレージは解約することができません。
- ・ 標準ストレージのパーティション指定は承っておりません。
- ・ 当初のお申し込みが標準ストレージを含めて同種 4 本以上の場合は、原則として「RAID10」での提供となります。
- ・ サーバーお申込み後にストレージを追加される場合、そのストレージは RAID 構成されておりませんので、お客様自身にて RAID 構成していただく必要があります。

<NVMe ストレージについて>

- ・ 前項に関わらず、NVMe ストレージは RAID 対応ができません。
- ・ NVMe ストレージについては、書き込み寿命を有する NAND フラッシュを含んだ「有寿命製品」となります。ご使用中に書き込み保証値に達し、寿命に至った場合は、保守をお受けすることはできませんので、引き続きご利用いただく場合は、新規にご契約を行っていただく必要があります。
 - ※ 寿命に至った NVMe ストレージについてのご契約は解約となります。
 - ※ 寿命に至ったことで、再度新規にご契約された NVMe ストレージは物理交換となります。

<RAID とバックアップについて>

- ・ 当社においてお客様システムやデータなどのバックアップは取得していないため、お客様自身にてバックアップの取得を行う必要があります。
- ・ OS やシステム、データなどを格納保管する装置をストレージと総称します。具体的には、HDD や SSD、NVMe などになります。
バックアップとは、お客様システムやデータなどが格納されているストレージから別のストレージに、システムやデータをコピーすることです。
誤って上書きや削除などしてしまった場合でも、別のストレージが正常であればバックアップを取得した時点でデータを戻す事ができます。
- ・ RAID とは、ストレージを冗長化させることで物理障害に対する耐性を高め、可用性を高める仕組みです。
そのため冗長性の範囲を越えたストレージの障害時には、システムが停止したり、データが消滅することがあります。
誤って上書きや削除などしてしまった場合も、データを戻す事は出来ません。
このようなことから、RAID を設定されている場合でも、バックアップを行っていただくことを強く推奨いたします。

<Windows Server / SQL Server について>

- ・ Windows Server / SQL Server のライセンスは、Microsoft の SPLA で定義されている「コアライセンス」にて提供いたします。
- ・ Windows Server の最小ライセンス数は「4」になります。
- ・ SQL Server の最小ライセンス数は「2」になります。
- ・ Windows Server / SQL Server は、ご利用になるサーバーの仕様に合わせて、ライセンス数を契約数量としてお申し込みいただけます。
- ・ 「さくらの専用サーバ PHY」では、Windows Server / SQL Server について、お申し込みの組み合わせがパターン化されております。
 - (a) 「Windows Server」のみ、お申し込みいただくパターン
 - (b) 「Windows Server と SQL Server」をセットでお申し込みいただくパターンパターンを変更される場合、ご利用の契約パターンを解約の上、新たにご希望の契約パターンをお申し込みいただけます。
- ・ Windows Server / SQL Server の Edition を変更される場合、ご利用の契約 Edition を解約の上、新たにご希望の契約 Edition をお申し込みいただけます。

<Red Hat Enterprise Linux について>

- ・ Red Hat Enterprise Linux のライセンスは、レッドハット株式会社の「プロセッサライセンス」にて提供いたします。
- ・ レッドハット株式会社との契約により、「Red Hat Enterprise Linux」をご利用になる法人のお客様に限り、当社にご登録いただいた会員登録情報の一部をレッドハット株式会社および認定代理店である SB C&S 株式会社へ提出いたしますので、あらかじめご了承ください。

<ライフサイクルについて>

- ・ サーバーの提供開始からご利用年数が長くなるにつれ、メーカーの製造終了などにより、保守部材の調達ができなくなる場合があります。サーバーと同様に、サーバー以外のネットワーク機器、アプライアンス機器、ファシリティに関する部材なども、メーカーの定めるライフサイクルにより保守部材の調達ができなくなる場合があります。
- ・ メーカーのサポートが終了した場合は、セキュリティパッチが提供されなくなり、セキュリティリスクが高まる恐れがあります。
- ・ 弊社がサービスの継続が困難であると判断した場合は、約款に基づきサービスの提供を終了することがあります。
- ・ このようなことから、当社ではサーバーの提供開始から 5 年を目安にサーバーの乗り換えを検討いただくことを強く推奨いたします。

<一部サーバーモデルにおける制約事項について>

- ・ 本制約事項の対象となるサーバーモデルは以下のとおりです。
 - FUJITSU RX2530 M4 8Core 2CPU
 - FUJITSU RX2530 M5 16Core 1CPU
 - FUJITSU RX2530 M5 20Core 2CPU
- ・ 10G NIC 搭載のサーバーモデルにおいて、マルチキャストの VRRP (Virtual Router Redundancy Protocol) が使用できない場合があります。
- ・ keepalived で VRRP を利用される場合は、マルチキャストではなくユニキャストで動作するように設定を行ってください。

<納期について>

- ・ 書面でサーバーやオプションの申し込みをされる場合は、郵便事情や申込受付処理などにより、通常納期や作業指定日に提供が間に合わないことがあります。書面申し込みの際は、余裕をもってお申込みください。